



静嘉堂

秋のフルート四重奏

コンサート

～Quatuor acorde による演奏～

2019年10月13日(日)

13時30分開演 (13時開場)

会場: 静嘉堂文庫美術館 地階講堂

Program

♪フルート4重奏のための「思い出は銀の笛」より

III. ブラック・インヴェンション /三浦真理

♪四季の詩情（懐かしい日本の唱歌メドレー）/編曲：星出尚志

♪カクテル・パラダイス /八木澤教司

♪木星のファンタジー /G.ホルスト(編曲：伊藤康英)

♪バレエ組曲「くるみ割り人形」より

葦笛の踊り、金平糖の踊り、花のワルツ /P.チャイコフスキー

曲目紹介

♪ フルート4重奏のための「思い出は銀の笛」より

III. ブラック・インヴェンション /三浦真理

「思い出は銀の笛」は、フルート4重奏のために作曲され、多くのフルート奏者に演奏されています。変化に富んだ5つの小品から構成されており、各楽章には色にちなんだタイトルがつけられています。フルートの持つ軽やかさや、透明感のある音色感を生かし、とてもオシャレに仕上がっています。

本日はその中から III. ブラック・インヴェンションを演奏いたします。

♪ 四季の詩情（懐かしい日本の唱歌メドレー） /編曲：星出尚志

「春が来た～春の小川～たなばたさま～我は海の子～村まつり～もみじ～雪～冬げしき」のメドレーとなっています。日本は世界でも有数の「四季の風景が美しい国」と言われています。春夏秋冬、そしてまた春…と、季節の移り変わりを思い浮かべながら、お聴きください。

♪カクテル・パラダイス /八木澤教司

作曲の八木澤教司氏は武蔵野音楽大学作曲学科卒業、同大学院修了後、主に吹奏楽関連の多彩な作品を発表し続けています。合唱曲として手掛けた「あすという日が」は東日本大震災復興シンボル曲となり、NHK 紅白歌合戦でも歌われました。この「カクテル・パラダイス」について八木澤氏は、“初めてお酒を呑む女性がだんだんカクテルにハマっていくように、楽器編成も楽章が進むに連れて成長(変化)していく”と書いています。第一楽章「シンデレラ」(黄色)はノンアルコールでお酒を初めて呑む入門者に最適なカクテル、第二楽章「カシスオレンジ」(赤紫色)は定番カクテル、第三楽章「チャイナブルー」(青色)は見た目も美しく“陶器の青色”を表現したカクテル、第四楽章「グラスホッパー」(緑色)はクリーム系の人気カクテル。ピッコロ、アルトフルート、バスフルートを交えて演奏いたします。

♪木星のファンタジー /G.ホルスト(編曲：伊藤康英)

G.ホルスト(1874-1934)は、イギリスを代表する作曲家で、祖国の民族音楽と東洋音楽に素材を求めて多くの作品を残しました。組曲「惑星」は最も有名な作品で、火星・金星・水星・木星・土星・天王星・海王星の7曲からなっています。本日演奏する「木星のファンタジー」は、第4曲「木星」の中間部に登場する美しい旋律主題を基に、伊藤康英氏が編曲した作品です。一度は耳にしたことのあるメロディーをフルート2本、アルトフルート、バスフルートのアンサンブルでお楽しみください。

♪バレエ組曲「くるみ割り人形」より

葦笛の踊り、金平糖の踊り、花のワルツ /P.チャイコフスキー

「くるみ割り人形」は、ロシアの作曲家P.チャイコフスキー(1840-1893)が作曲した三大バレエ組曲のひとつです。クリスマスイヴにくるみ割り人形をもらったクララが、夢の中で人形たちと冒険を繰り広げるお話です。美しい音楽と、可憐なバレリーナが生み出す舞台は見事で、世界中のバレエ団で繰り返し上演されています。本日は「葦笛の踊り」「金平糖の踊り」「花のワルツ」の3曲を演奏いたします。

演奏 : Quatuor acorde (クァチュオール アコルデ)

武蔵野音楽大学卒業生の仲間で結成したフルート・カルテット。

「Quatuor acorde」とはフランス語で「4人の調和」という意味で、それぞれの音の響きを調和させ、ひとつの音楽を作りたいとの思いから名付けた。

2015年に結成し、ミュージア川崎音楽工房にて1stコンサートを開催したのを皮切りに、各地で演奏活動を行う。フルートの他ピッコロやアルトフルートなどの特殊管を用いた楽器紹介や曲目紹介、世代を問わず楽しめるプログラムを企画するなど、毎回好評を得ている。

フルート四重奏の本格コンサートに加え、0歳から入場可能で参加もできる「親子ふれあいコンサート」にも力を入れている。

公式ホームページ : <http://quatuor-acorde.weebly.com/>

公式 Facebook : <https://m.facebook.com/quatuor.acorde/>



黒沼千比呂

神奈川県川崎市在住。武蔵野音楽大学卒業。これまでにフルートを鈴木ゆみ、宮下英士の各氏に師事。フラウト・トラヴェルソを前田リリ子氏に師事。2015年ソリストとして自由学園楽友フィルハーモニック・オーケストラと共演。現在はソロ、室内楽など演奏活動を行う傍ら、コンサートの企画、運営にも積極的に取り組んでいる。またフルート教室を主宰するなど後進の指導にも力を入れている。



鈴木美美子

東京都葛飾区出身。武蔵野音楽大学卒業。平成25度同大学卒業演奏会、第41回フルートデビューリサイタルに出演。第17回日本フルートコンヴェンション2015 in ふじのくに静岡コンクール、アンサンブル・アワード部門において第2位を受賞。2017、19年、イタリア・アルパ音楽祭に参加。同年、台湾にてフルート仲間と演奏会を開催。これまでにフルートを伊藤昌之氏、佐野悦郎氏、室内楽を井上久美子氏に師事。マクサンス・ラリュエ氏のマスタークラスを受講。都内のオーケストラに所属。



米津実穂

東京都目黒区出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。これまでに浅見由佳、宮下英士、井出朋子、佐野悦郎の各氏に師事。ハンス・マルティン・ミュラー氏、マクサンス・ラリュエ氏のマスタークラスを受講。第22回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。第5回JILA大阪コンクール管楽器部門第2位(1位なし)。アンサンブルでイタリア、台湾での演奏会に参加。2017、18年松本記念音楽迎賓館にてソロリサイタルを開催。



安村唯

神奈川県川崎市出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。フルートを佐野悦郎、浅見由佳の両氏、室内楽を井上久美子氏に師事。マクサンス・ラリュエ氏の公開クラスを受講。大学在学中にウインドアンサンブルメンバーに選出される。第42回フルートデビューリサイタル、第88回横浜新人演奏会に出演。2018年9月に生演奏と演奏空間を提供する株式会社スタジオコンチェルトを設立。